

会 議 議 事 録

会 議 名	令和2年度 第2回 学校関係者評価委員会	専門学校 東京工科自動車大学校品川校
開催日時	令和2年11月11日（水） 17時30分 ～ 18時45分	
会 場	専門学校東京工科自動車大学校品川校 32教室	
参 加 者	委員 (敬称略)	7名 (出席:6名) 瀧佳志雄、宮中洋樹、木下昌明、後藤郁子、大槻明子、酒井崇 (欠席:1名)根本淳一
	事務局	3名 佐藤康夫、開田実、市川隆由
会 議 録	<p>1. 校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催に向けて校長の佐藤から挨拶があった。 <p>2. 委員会成立の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より委員会メンバーの出欠確認(7名中6名参加)がなされ、本委員会の成立が承認された。 <p>3. 学校関係者評価委員および事務局メンバーの確認と議長選出</p> <p>本委員会の成立を受け瀧委員が委員長として、酒井委員が書記として選任された。</p> <p>4. 議事</p> <p>(1)第1号議案:前回議事録の確認</p> <p>事務局(開田)より配布資料Bに基づき説明がなされ、各委員により承認された。</p> <p>(2)第2号議案:2020年度の取組に関する進捗報告等</p> <p>事務局(佐藤および開田)より配布資料Aに基づき説明がなされた。</p> <p>全体:1級口述試験に7名全員が合格した。</p> <p>①就職</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標 8/末 100%目標 ⇒ 実績 8/末 77%、9/末 100% ・コロナの影響で企業側から試験日の延期等があり若干の遅れあり9月末に100%達成 <p>②資格</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1級プロジェクト会議(中野、世田谷。品川3校連携)の継続 ・模擬試験を数回実施、JAMCA 共通模試を実施 ・5期より模試合格点を90点以上、1級合格レベルを目指す <p>③在籍</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科別の在籍状況を説明、品川校として休学5名、退学9名(退学率6.5%) ・休学はコロナの影響大(留学生の入国制限3名) ・退学は留学生が入管での在留資格不許可3名(日本語学校当時のアルバイト状況)により増加 	

④募集

- ・科別の目標と実績について報告
- ・コロナの影響を受け高校での進路指導が遅れ、OCへの参加も遅れている。
- ・後半の盛り返しが課題

⑤支援等

- ・高等教育の修学支援制度(授業料無償化)について説明
- ・校としての認定申請を行い認定を受けた
- ・支援(支給)実績 校として13名が制度対象者として支援を受けている。
- ・職業実践専門課程として平成26年に自動車整備科が認定、
本年10月に1級自動車整備科の認定申請を行い、令和3年3月の認定を受ける予定

⑥教育日程

- ・コロナ感染懸念のため、10月実施予定の「長野実習・研修(1,2年)」を中止した。
- ・12月:就職年度の保護者会開催予定
- ・1月:企業研究会(於:東京ビッグサイト)

⑦企業連携授業

- ・マツダ新機構セミナー(1年生:9月、3年生:6月)
- ・スーパーカーの整備体験(1年生:9月)
- ・特殊車両整備プレインターンシップ(4年生:6月)
- ・大型研修・見学(1,2年生:10月) ※長野実習の振替の一部として企業見学を実施

⑧2020年度学校関係者評価委員会の進め方

- ・学校の目標、成果の報告
- ・7月:第1回、11月:第2回を実施
- ・教育課程編成委員会 9月、11月に実施
- ・自己評価報告書 3/5 迄に完成、3/19 迄に送付～返信、3/26 迄に報告書完成、
4/2 迄に機構に報告予定

●質疑応答

①募集状況が厳しい

⇒コロナの影響を受けスケジュールが遅れる、高校訪問が出来なくなった、業者主催の会場ガイダンスの大半が中止となり依然として厳しい状況が続いている。後半の挽回に向けて高校1,2年生については例年通りの状況となっており来年に期待が持てそう。

②ラジオCMは一時だけなのか、継続するのか?

⇒契約スケジュールの問題もあり、今後もスポットで取り組みたい

③留学生の休学措置について学費は? 状況からして来年も厳しいのでは?

⇒通常は在籍料10万円を徴収している。日本語学校では在籍者が減少しており来年は更に厳しい状況が見込まれる。

④在籍についてコロナの影響を受け今後も休学者が増える状況にあるのか?

⇒本年は留学生で3名発生したが、それ以外に直接該当するケースはない。
今後は修学支援や企業奨学金等のバックアップ等を通じて乗り越えられるものと考えている。

⑤資格について不合格者への卒業後のフォローはどうなっているのか?

⇒卒業後のフォローは行っている。

⑥品川校の魅力アピール(例えばスポーツカーの改造、走り等)

⇒学生にとって楽しい学校生活、カリキュラム、セミナーのテーマ

⑦折角の広報が生きてこない、インスタグラム、タグ付がもったいない

5. 議事内容の承認

以上の質疑応答を経て審議事項全てに関して、出席者全員から承認を受けた。

以上

<会議風景>

